

高齢者見守り冊子の作成と講習会

練馬区 光が丘地区連合協議会



地域で暮らす一人一人が、今よりもっと安心して暮らせることを願って、事業に取り組みました！

事業名：そっと見守ろう 私たちのまちの高齢者
実施期間：平成25年6月1日～平成26年3月31日
参加人数：冊子作成13,500部、講演会150名
事業費総額：約100万円

事業の概要

6月から月1回、事業実施に向けた打合せを重ね、以下の取組を実施した。

1 小冊子の作成

「おせっかいなまち光が丘～孤独死ゼロを目指して～」(A4版、42ページ)を13,500部作成し、地域に配布した。

2 講演会の実施

冊子を配布し、地域での関心が高まったところで、「孤独死」をテーマに講師を招いて講演会を実施

一方通行の講演会とせず、質疑応答が飛び交う講演会となるよう工夫した。



▲実行委員会での社会福祉協議会の講師を招いた勉強会の様子



▲小冊子の戸別配布に当たり、挨拶状を挟み込み

主な経費

＜助成対象経費＞ 約100万円

謝礼金：講演会講師謝礼

印刷経費：小冊子デザイン・印刷、ポスター印刷

参加団体等

練馬区、練馬区民生・児童委員会、練馬区福祉事務所、練馬区高齢者相談センター、練馬区社会福祉協議会、警察署、消防署

事業の効果(成果)

●住民への関心事項の情報提供

孤独死・孤立死に対する地域住民の関心は高く、必要な情報を提供することができた。

●活気ある講演会の開催

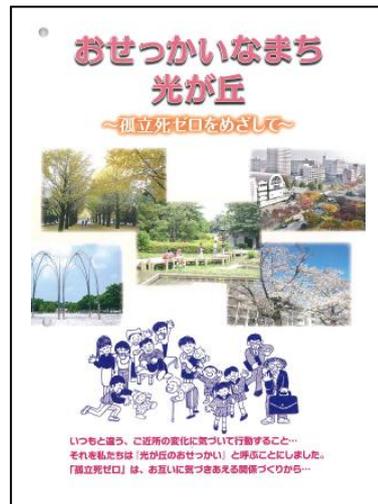
講演会の時期を冊子を配布して一通り読まれたタイミングにし、会場を中規模クラスに設定することで、質疑応答を中心にした講演会となり、成功につながった。



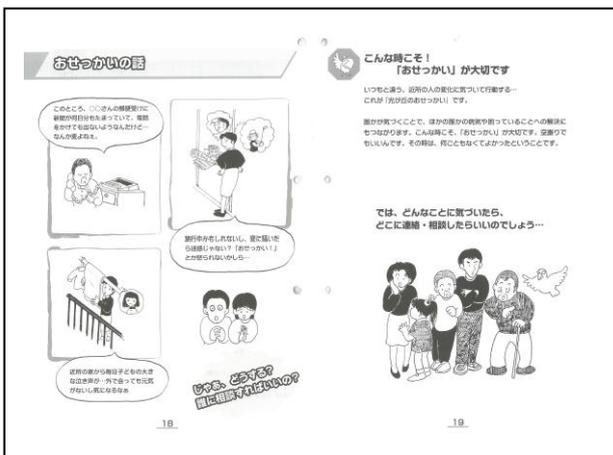
▲小冊子配布の様子



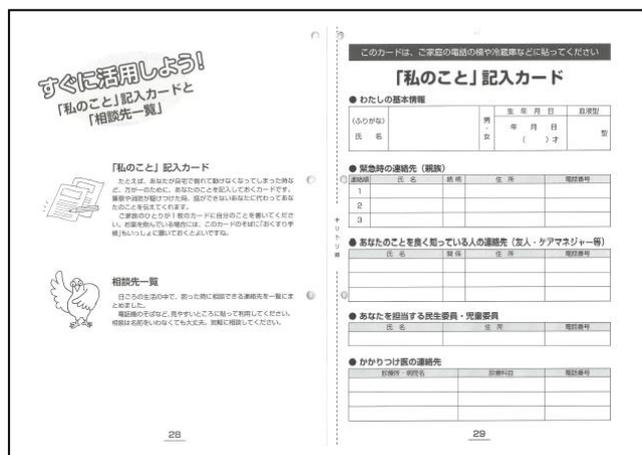
▲講演会の様子



▲完成した冊子



▲イラストや事例を盛り込んで、読みやすいように工夫



▲「私のこと記入カード」も付け、倒れた際にも、駆け付けた人に自分のことを伝えられるように工夫